



第 2820 地区

HITACHI SOUTH ROTARY CLUB

【例 会 場】
【例 会 日】
【事 務 所】

要害クラブ TEL(0294) 36-2020
毎週火曜日 12:00~13:00
日立市桜川町 2-25-3 桜川第 2 ビル 201 号室
TEL(0294) 36-5074 FAX(0294) 37-2176
Mail: info@hitachi-south-rc.org



Weekly Bulletin
週報 No.20

■会 長 高 島 章 行
■幹 事 佐 藤 信 彦

■副 会 長 弓 野 博 司
■会報委員 荒 川 浩 信

本日の例会：令和元年 12 月 3 日（火）

【プログラム】クラブ協議会 年次総会 / 次期理事・役員選出

次 回 例 会：令和元年 12 月 10 日（火）

【プログラム】クラブフォーラム / 前期を省みて

例 会 報 告

11 月 26 日（火）12:00 開会
進行：朝日会員



ゲスト紹介



ガバナー：中村 澄夫様
地区副幹事：島田 智和様
ガバナー補佐：鈴木 一良様
ガバナー補佐セクレタリー：佐々木幸一様



会長の時間

高島会長



会長の時間をいただきます。

中村ガバナー、鈴木ガバナー補佐、島田地区副幹事、佐々木セクレタリーようこそいらっしゃいました。

本日、中村ガバナーからドネーションをいただくと同時に、日本のロータリー100周年記念バッジを会員全員

に分いただきました。ありがとうございます。

本日は、ガバナー公式訪問です。年に一度の大切なイベントでございます。

先ほど、事前協議にて中期運営計画についてご指導いただきました。

中村ガバナーとはまだ1時間ほどですが、とてもフランクに、いろいろお話をさせていただきました。心に染みるところもございました。良いご指導をいただけると感じておりますので、卓話・クラブ協議会も宜しく願い致します。

ではみなさん、今日は1日よろしくお願いいたします。

以上、会長の時間といたします。ありがとうございます。



幹事報告

佐藤幹事

- 中村ガバナー、今日はよろしくお願いいたします。
- 11 月 30 日に区分ゴルフ大会が開催されます。ご参加される方はよろしくお願いいたします。
- 次週例会後、理事会開催となります。



出席報告

星委員長

会員数	出席	欠席	出席率	MakeUp	修正	免除
30 名	18 名	12 名	64.29%	2 名	71.43%	8 名



ニコニコ BOX

星委員長

- ◇ ガバナー公式訪問です。中村ガバナー、鈴木ガバナー補佐ご指導よろしくお願いいたします。
- 高島会長・佐藤幹事・山本忠安・星 勝治・宮本尚彦・弓野博司・信太克己・石川國博・

千葉隆一・石川 悟・荒川浩信・川崎健輔・
川村昌弘・小笠原邦浩・小野瀬裕

- ☆ 中村ガバナーようこそ。
木本貴一
- ☆ 中村ガバナー、今日はよろしくお願いいたします！
朝日正道
- ☆ 木本パストガバナー補佐のアドバイスで（命令で）
少し多めに。
鈴木幸一
- ☆ よろしくお祈りします。
中村澄夫ガバナー



本日も多くの方からニコニコ BOX へのご協力 誠にありがとうございました



本日計 34,000 円	累計額 507,624 円
--------------	---------------



プログラム

卓話

ガバナー公式訪問

中村澄夫ガバナー



- 東海那珂 RC の中村と申します。今年 7 月からガバナーを務めることになりました。
- ロータリーというのは、幅も広く奥も深いものです。
- 今年 1 月、アメリカ・サンディエゴで行われた、国際協議会に参加してきました。世界のガバナーエレクトが 540 名集まる大きな会議でした。日本からは 34 名の仲間が集まりました。この会議への出席で、ロータリーを学び、ある程度理解できました。
- 今年度の地区スローガンは、「人、学びて更なる奉仕」です。
- このスローガンを掲げた理由を述べます。今から 50 年ほど前、私は東京で勤めておりました。その時の社長が、大変土地を持っており、ロータリアンとしてもかなり名の通ったかたでした。
- 社長がロータリーに出かける際、同行する時があり、ロータリーとは何かと聞いてみました。すると社長から、「学ぶ場だな」という言葉を頂戴しました。今思うと、このときから、ロータリーに憧れや希望を持っていたかもしれません。
- 地元に帰り、自分もロータリーに入会することになりました。今から約 30 年前です。
- 東海那珂 RC は、当時、原子力関係のかたが多いクラブでした。私は造園業ですので、違った職業の

方々から多くを学びながら、楽しくも苦しい時もありましたが、いい機会を得たなど実感しておりました。

- 1997 年、クラブ奉仕活動の中で、会津若松の登山家の方と知り合います。エベレスト登頂を目指すような有名な方です。登頂には、現地ネパールのシェルパの存在は欠かせません。何か返礼をしたいと、登山家は考えておりました。
- 当時、過酷な登山で、命を落とすシェルパもいました。そこで考えたのが、父親を亡くした子供たちに学校建設、学校支援をしていくお手伝いをするということです。
- ネパールの最も小さい学校に、1 年かけて、煉瓦造りの立派な教室を 4 つ作りました。今でも支援を続けており、田舎の学校の中ではとても優秀な生徒が多い学校に成長し、ネパール国から表彰も受けています。
- たまたま登山家を通じて知り合ったネパールの方々ですが、今でも継続事業として続けている奉仕活動の一つです。
- ある時、小学 5 年生の子供が両親を亡くしてしまいました。とても優秀な子なので、なんとか支援していただけないかと学校から依頼がありました。個人の支援はいかなものかと思いましたが、クラブで協議した結果、国際奉仕の一環ということで彼を支援することになりました。
- 彼は懸命に勉強し、大学院まで行きました。法律にも詳しく、国から選ばれ、新しい法律を作るための一員になっています。日本にも勉強に来ていました。
- 彼はこんな立派な青年に成長しました。人は支援によって、苦しい生活をしながらも、何か道が開ければそうしたことができるようになると、実感した出来事です。
- これも、ロータリーの国際奉仕、社会奉仕を兼ねた大きな奉仕活動の一環でした。
- 当クラブも、学生や留学生との深い付き合いの中で、その国との関係をより強くさせてもらうのが、クラブとしても大きな夢なのかと感じております。
- 米山奨学生につきましても、制度ができ 70 年近くになります。9 月に静岡三島で行われた、米山記念館創立 50 周年記念式典に行ってきました。米山奨学生にも立派な学生はたくさんいます。制度やカウンセラーに感謝している学生も多いです。
- ロータリー活動には、家族の協力理解が不可欠です。奥さんにも参加してもらうような環境作りが大切だと思います。
- 社会においてもロータリー活動を理解し、親しみをもってもらえる状況を作れば、会員増強など組織強化になると思います。
- 皆様方のご協力・ご努力によって、今年度も立派な実績を作られますよう祈念し、簡単ですが挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

会長の点鐘をもって閉会。